

**田園コロシウム跡地に建設中のハイグレードマンション  
「ドレッセ田園調布プレゼンス」の販売を7月5日(土)から開始  
最多価格帯(第1期)は1億6千万円台**

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:上條清文)では、2003年7月5日(土)から、東横線・目黒線田園調布駅から徒歩3分の「田園コロシウム」跡地(大田区田園調布二丁目31番2ほか)で、最多価格帯が1億6千万円台のハイグレードマンション「ドレッセ田園調布プレゼンス」の販売を開始します。

「ドレッセ田園調布プレゼンス」は、かつて幾多の名勝負を生み出したテニスコート「田園コロシウム」跡地に建設されるもので、同テニスコートの観客席をイメージし、傾斜した敷地に沿って5層のフロアをひな壇状にデザインした34戸の低層マンションです。設計には建築家の栗生 明(くりゅう あきら)氏とランドスケープアーキテクトの宮城 俊作(みやぎ しゅんさく)氏も参加しており、既存の緑地帯を極力残し、屋上緑化やテラスガーデンを取り入れるなど、緑豊かな田園調布の街並みとの調和を図っています。

建物名称である「プレゼンス」は英語の「PRESENCE(存在)」から命名したもので、「その街で最上ランクに位置づけられ、ひととき存在感を放つもの」という意味を込めています。

なお、当社が展開するマンション事業において、田園調布エリアでの分譲、ならびに1億円を超える平均価格設定は、ともに初めてとなります。

「ドレッセ田園調布プレゼンス」の概要は次の通りです。

### 「ドレッセ田園調布プレゼンス」の概要

建物名称	ドレッセ田園調布プレゼンス
所 在	東京都大田区田園調布二丁目31番2 ほか
交 通	東横線・目黒線田園調布駅から徒歩3分
敷地面積	5,904.10㎡
法的規制	第一種低層住居専用地域(東京都風致地区条例・第二種風致地区の規制により、建ぺい率40%、容積率100%) 第一種高度地区(10m) 準防火地域

構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下2階地上3階建 1棟
総戸数	34戸(第1期販売:8戸)
間取り	1LDK~4LDK(第1期販売:2LDK・3LDK)
専有面積	71.66㎡~194.13㎡ (第1期販売:103.30㎡~177.81㎡)
販売価格	第1期販売分 1億3,000万円~2億2,900万円(税込) 最多価格帯 1億6,000万円台
設計	建築家 栗生 明(くりゅう あきら)氏、 ランドスケープアーキテクト 宮城 俊作(みやぎ しゅんさく)氏 (株)東急設計コンサルタント
施工	東急建設(株)、東急グリーンシステム(株)
販売代理	東急リバブル(株)、(株)ケン・コーポレーション
管理	東急ファシリティサービス(株)
工期	着工 2002年12月 竣工 2004年3月(予定)
販売時期	第1期販売 2003年7月5日(土)から

以上



「ドレッセ田園調布プレゼンス」外観完成予想CGパース